

レーザ保護めがね取扱説明書

CE YL-780 MVLD

この度は、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品を正しく安全に、機能を活かしてご使用いただくために、本製品の使用者本人がご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。この説明書は読み終わった後も大切に保管してください。本製品はレーザ保護めがねですが、本製品によって、眼、身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

1. 本製品使用前の注意

本製品は弊社品質基準に合格しております。製品には万全を期していますが、輸送途中等に製品にキズや変形が生じる恐れがあります。ご使用になるときは、必ず事前に点検してください。

2. 本製品の用途

本製品はレーザの散乱光からあなたの眼を守ります。本製品にフィルタ名・吸収する波長(範囲)及びその波長におけるレンズの光学濃度が表示されています。(右記記載例参照)

本製品に関するお問い合わせの際には、S/N以降の表示内容をお伝えください。詳細なレンズ性能は、HPにてご確認ください。

<https://www.yamamoto-kogaku.co.jp/safety/product/category03.php>

マーキング記載<例>		
フィルタ名	波長(nm)	光学濃度(OD)
UVBG	193-532	OD8
S/N:780-D045-00000001		

型式 フィルタコード シリアル番号

警 告



- ① 適応するレーザ(7. レンズ光学性能参照)以外のレーザ光に使用しないでください。
- ② レーザ管理区域では必ずこのめがねをかけてください。また、作業中はめがねを外さないでください。
- ③ この製品を着用しても絶対にレーザビームを直接のぞき込まないでください。眼の障害やレンズが損傷する場合があります。
- ④ 溶接用しゃ光めがねとして使用しないでください。
- ⑤ 一度でも大きなレーザエネルギーを受けたり、損傷が発生した場合は使用しないでください。

3. 保守・保管

取扱いは丁寧に行ってください。

- ①レンズにキズが付かないように取り扱ってください。
 - レンズを直接他の物体に接触させないでください。
 - めがねを裸で作業服のポケットに出し入れしないでください。
- ②両手でテンプルを持ってめがねの脱着をしてください。

片手で無理に行うと、レンズやフレームの破損や変形につながります。
- ③使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。
- ④直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所に保管しないでください。

4. 洗浄方法

常に本製品をきれいにしてください。

- ①本製品が汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを掃い落し軽く拭いてください。
 - 汚れた手袋、タオル、布などを使って製品を拭かないでください。
 - ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- ②本製品の樹脂部分については、有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性がありますので、これらの薬品を洗浄には使用しないでください。
 - これらが付着した場合には、上記①と同じ方法で洗浄してください。
- ③消毒が必要な場合は、消毒用アルコールを染み込ませたガーゼ、布などで製品を拭き取り、処理後はしっかりと水分を拭き取ってから使用してください。

5. 交換の目安

下記の場合は再使用せず、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

- レーザ光が当たりレンズに熔融などの変化が認められ場合。
- レンズやフレームにキズ、割れなどの外観の変化が確認できた場合。
- レンズやフレームに強い衝撃を受けた場合。

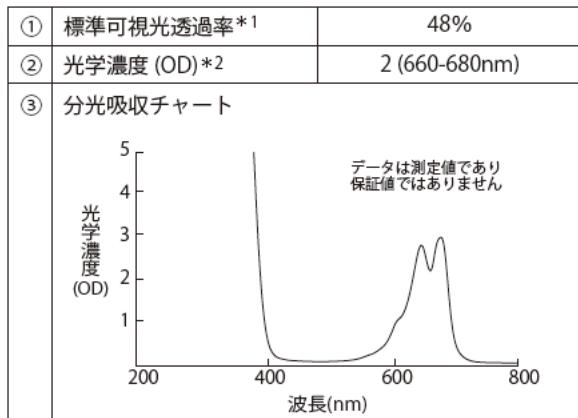
※眼で確認できないキズが入っていることがあります。

6. 改造・修理等

ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

- ①製品の改造、後加工。
- ②破損部分の接着剤等による修理など。

7. レンズ光学性能



*1:JIST8141

*2:OD=Log($\frac{1}{T\lambda}$) Tλ:光線透過率

※製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8
本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503
URL <http://www.yamamoto-kogaku.co.jp>